

# 決算特別委員会

4日間にわたり審査を行い、多岐にわたる質疑が行われ、5名による討論ののち採決されました。令和4年度一般会計歳入歳出決算、その他の特別会計決算、下水道事業会計について全会一致で認定すべきものと決しました。

令和4年度の一般会計の決算額は、前年度と比べると、歳入は3.3%増の998億2千万円、歳出は5.1%増の933億8千万円です。



福島 正美  
委員長

- ◎…委員長 ○…副委員長
- ◎福島 正美 ○わたなべ忠司 ○高島 奈美 永元 香子  
あべ みさ 原 ゆき いしとびかおり さとう ゆき  
桑川 敏男 松本あきひろ 江口 元気 瀬 順弘  
大沢 純一 大石 ふみお 若木 早苗 中町 聡  
上條 彰一 稲橋 ゆみ子 中山 ひと美 山本 みちよ  
伊藤 幸秀  
(議長、副議長、監査委員、決算の総括質疑を行った議員を除く全議員)

## 公園の受動喫煙問題

### 喫煙所の設置や禁煙等の対策は

中山 ひと美 (自民党クラブ)



**問** 市制50周年記念憩いの場での受動喫煙の問題について、他の議員も含めてこれまでも意見を出してきましたが、あくまでも公園での禁煙は努力義務であり、未だに喫煙が多く、ごみもたまっています。北口のまちづくり協議会からもさまざまな提案があったと思いますが、公園のあり方について市の見解を伺います。また、公園のあり方についてルールをつくることや喫煙所を設置して原則禁煙にすることなど検討したのでしょうか。

**答** 公園は、基本的には禁煙ではなく、受動喫煙への配慮をお願いしていますが、喫煙が減らないのが現状です。地域や年齢層によってそれぞれに合った公園を地域の方とつくっていくのが公園のあり方と考えています。現在憩いの場が喫煙所のような状態になっていることは好ましくなく、地元市民と話し合い、喫煙場所を設置する費用を来年度予算に計上予定です。公園だけ禁煙にすればいいわけではなく、公共空間のあり方を検討する必要があります。

決算特別委員会での主な質疑項目 ①町会の人材不足 ②陸上競技場の改修 ③職員の待遇 ④落書きへの対応 ⑤高齢者のつどい ⑥公園の喫煙対策 ⑦ネーミングライツの活用 ⑧立川市民科の成果

## 自治会への支援

### 加入の意義を考慮した支援を

高島 奈美 (たちかわ自民党・安進会)



**問** 市は、自治会に対するさまざまな支援をしていますが、それでも自治会数はわずかに低下し、自治会加入世帯に関しては大きく減少しているのが現状です。本市が令和4年度から行った自治会支援の取り組みをお示しください。また、自治会に加入することのメリットやデメリットはどのように考えていますか。他人と関わらなくても生活できている現状を踏まえ、地域コミュニティの重要性、必要性を考慮した市の施策を検討していただきたい。

**答** 平成31年度から児童参加地域事業補助金を設け、自治会に未加入の子どもたちも参加できる祭りなどの開催について支援しており、令和4年度までに新しく38の世帯が加入しています。令和4年度にはコロナ対策に要する経費を補助金の対象としたほか、防犯灯の撤去補助金を新設しました。加入のメリットは、災害時の見守りや安否確認、子どもたちが心待ちにする祭りやイベントの開催等があります。デメリットは役員の負担等が考えられます。

決算特別委員会での主な質疑項目 ①職員のOJT研修 ②自治会への支援 ③防災訓練 ④第一中学校校庭整備工事

## 一般会計決算に対する意見(討論より抜粋)

### 公明党

賛成

新型コロナ対策、物価高騰対策等、公明党が提案と主張をしてきた数々の施策が実現、拡充したことを高く評価。行政改革と職員定員管理については、職員に過度な負担とならないよう体制を構築し、農家における獣害対策、結婚支援策について新たに取り組むことを求める。

### たちかわ自民党・安進会

賛成

長年の課題であった新清掃工場の移転と運営業務の開始、新学校給食共同調理場の開設等、大きな事業が進展したこと、社会福祉法に基づき設定された支援事業の創設等に積極的に取り組んだことを評価。

### 国民民主党

賛成

新清掃工場本格稼働、家庭ごみ指定収集袋無料全戸配布等、環境への配慮と物価高騰への対応を評価。

### 立憲ネット 緑たちかわ

賛成

重層的支援体制整備事業によるヤングケアラー対応、地域アンテナショップの設置、スクールソーシャルワーカーの人員予算増額等を評価。議会からの要望や提案について、今後真摯に向き合うことを求める。

### 日本共産党

賛成

新型コロナウイルス感染症の感染拡大と物価高騰に対して対策や支援を行ったこと、国民健康保険料の値上げを見送ったことなどを評価。市長が変わり、今後、市民に寄り添う市政に転換していくことに期待。

## 請願はこうなりました

### ①請願を議会で採択

令和5年第2回定例会で、「立川市と市民団体の協働による配慮を必要とする子育て家庭への包括的支援の在り方に関する請願」を採択

### ②市長に送付

### ③市長からの報告

立川市と市民団体の協働による配慮を必要とする子育て家庭への包括的支援の在り方につきましては、子育て・健康複合施設(※)における児童発達支援センターやこども家庭センターの設置にあわせ、市民団体の皆様とどのような連携や協働ができるのか、対話を通じた検討を行ってまいりたいと考えております。

なお、市民団体との第1回の会合を、令和5年8月24日(木)に開催いたしました。

※令和7年度開設予定

## 陳情はこうなりました

### ①陳情を議会で採択

令和5年第2回定例会で、「スタディークーポンに関する陳情」を採択

### ②市長に送付

### ③市長からの報告

自立促進支援事業における「学習環境整備支援費」につきましては、生活保護受給世帯に属する児童・生徒を対象に、学習塾への通学や通信講座の受講など、在宅などでの学習を支援することを目的として、学習塾などに支払った費用を領収書等で確認することで必要経費等を支給しております。

令和5年8月7日(月)および同月8日(火)には、事業の充実等を検討するために、既にスタディークーポン方式を導入している多摩市及び国立市への視察を行いました。

スタディークーポン方式の導入につきましては、当該方式に対するニーズや他市における実施状況等を参考に検討してまいります。